

# 第6回eモニターアンケート 「行政のデジタル化について」

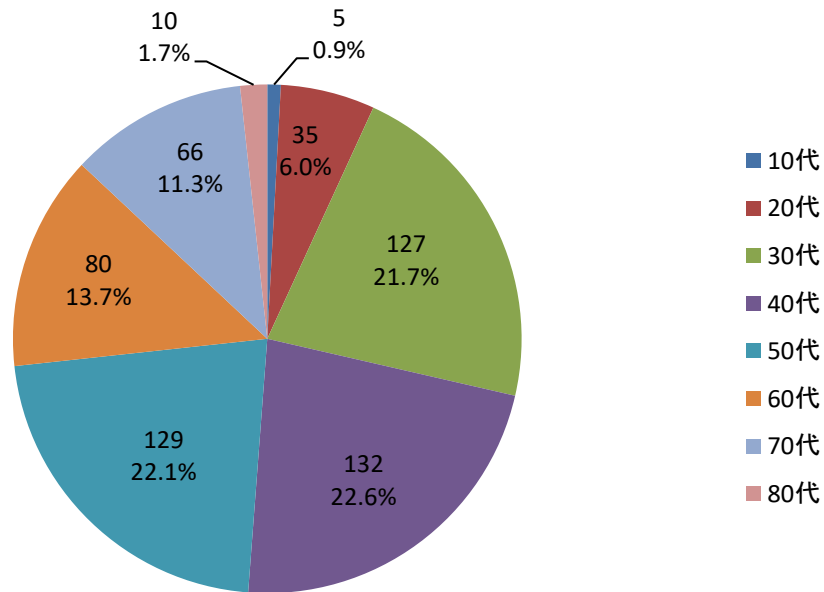
実施期間  
回答数

令和4年9月14日 ~  
584 人

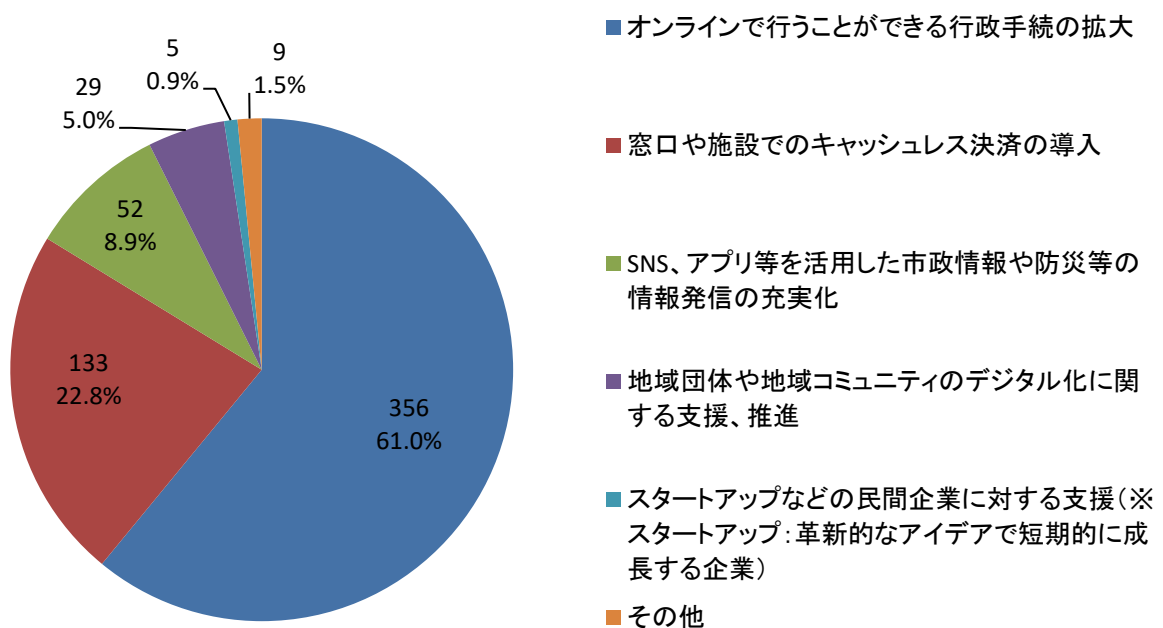
令和4年9月21日

※単位は全て、円グラフは人（割合）、棒グラフは人

## 世代別



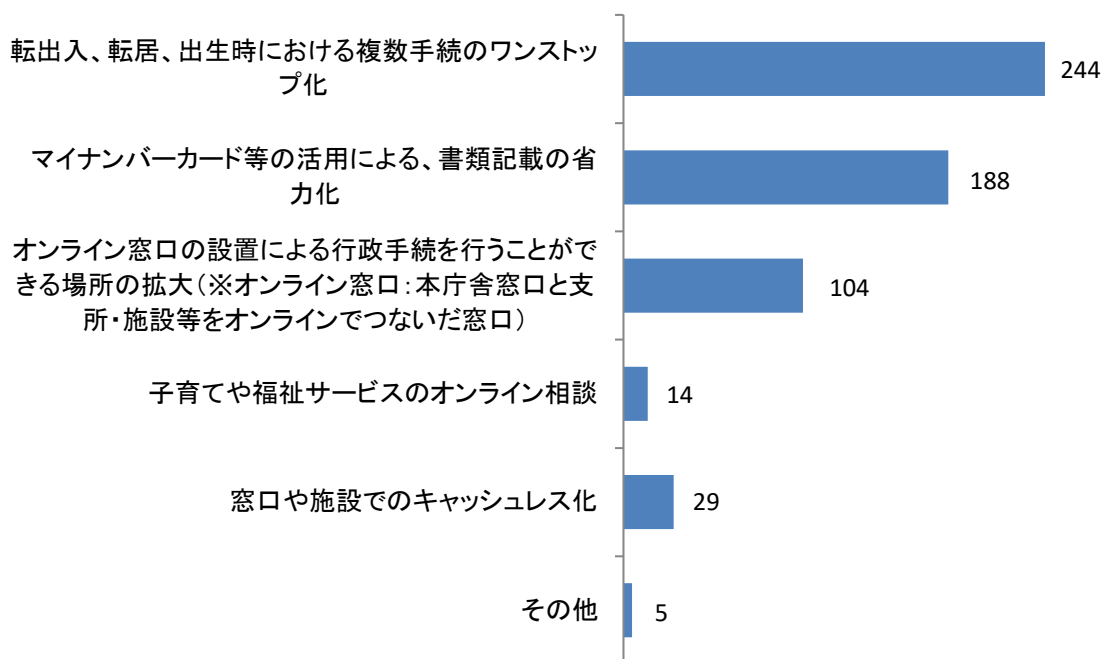
## 問1：行政のデジタル化について、今後どのような取組を最も進めてほしいと考えますか？



【主なその他意見】

- ・ 高齢でデジタル適応が難しい
- ・ デジタルばかりにしてほしくない
- ・ 体育館や野球場、テニスコートなどの場所とりがデジタルでできるようにしてほしい
- ・ どの程度進んでいるかわかりませんが、事務のd xをすすめてください。高齢者はスマホやネットは苦手です

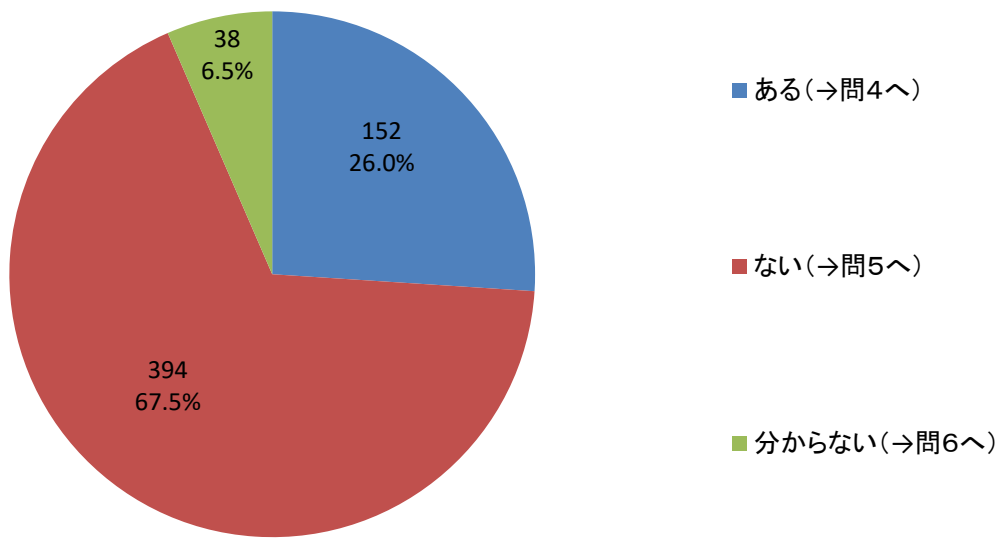
問2: デジタルの技術の活用により、今後どのような窓口サービスの充実を期待しますか？(2つまで)



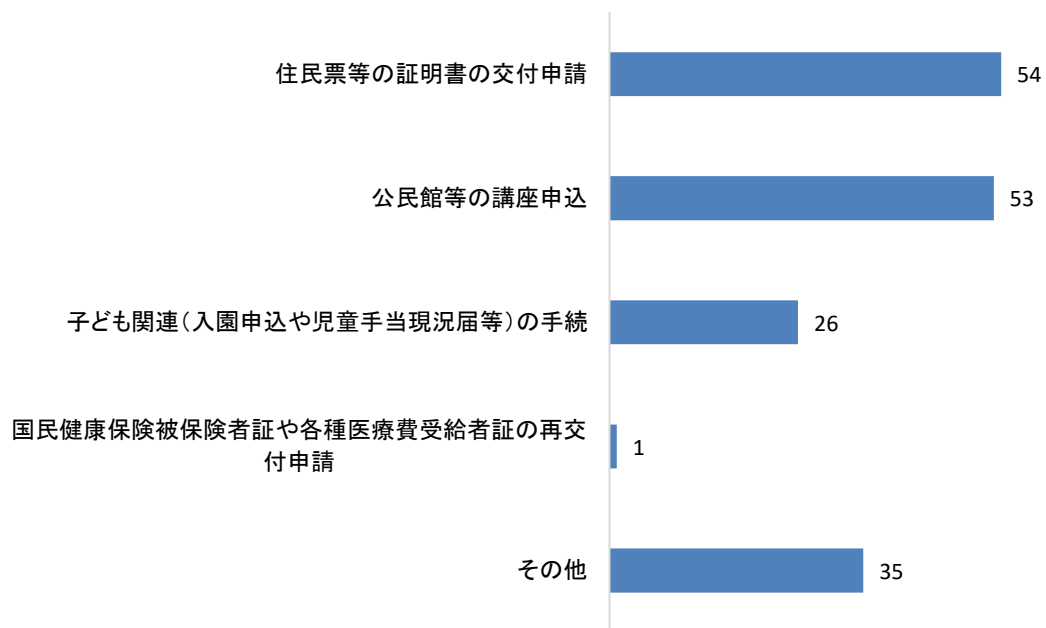
【主なその他意見】

- ・ 一時保育の空き状況がネットで知りたい
- ・ 窓口の機械化
- ・ 年寄りに優しいサービスであってほしい

### 問3:オンラインで行政手続を行ったことがありますか？



### 問4:オンラインで行った手続は何ですか？(複数回答)

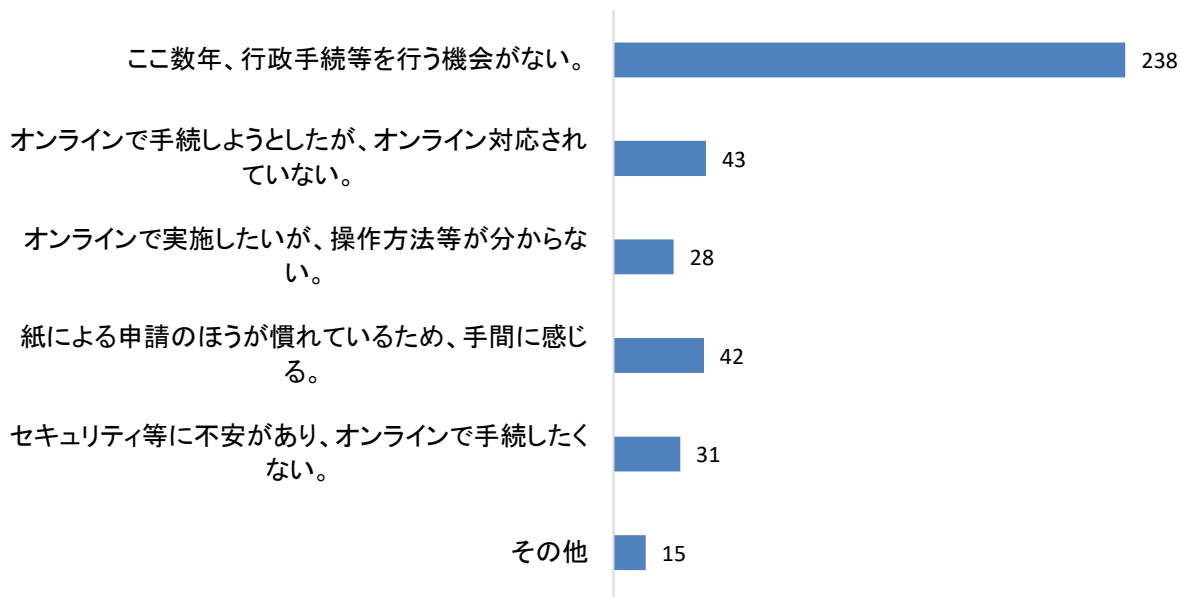


問3で「ある」と回答した人のみ

#### 【主なその他意見】

- ・講演会の申し込み
- ・スポーツ施設の予約
- ・マイナンバー関連
- ・確定申告
- ・プレミアム商品券の申込み
- ・国勢調査
- ・ワクチン申込
- ・自動車税納付
- ・がん検診の受診券交付申請

### 問5: オンライン手続を行ったことがない理由を教えてください。(複数回答)

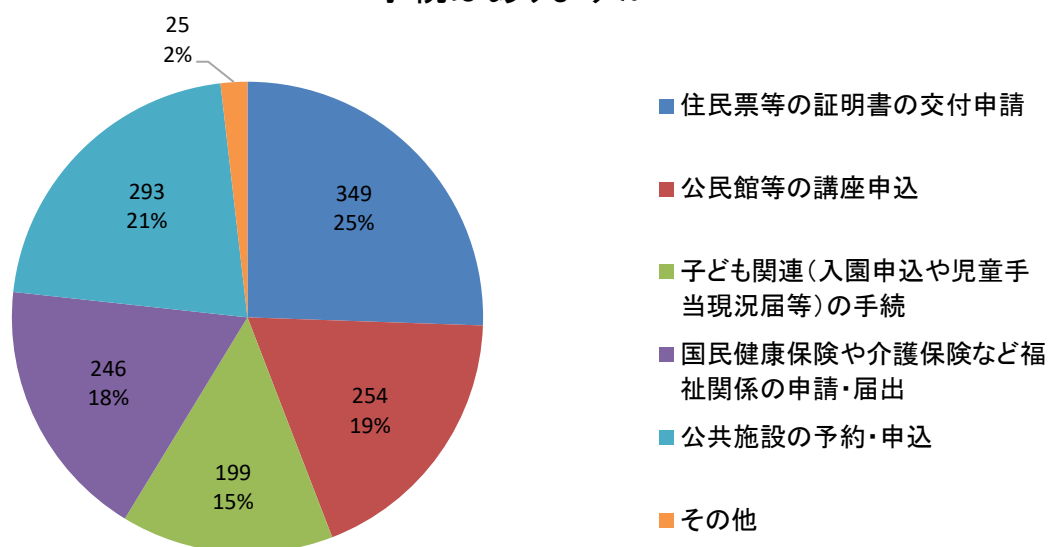


※問3で「ない」と回答した方のみ

#### 【主なその他意見】

- ・何が出来るかわからないため
- ・窓口が近くにあるため
- ・オンラインの考えがなかった
- ・証明書取得や申請などは頻繁にやることはないので、対面式の方が安心してできるから
- ・オンラインで行政手続きができることを知らなかった
- ・やり方がわからない

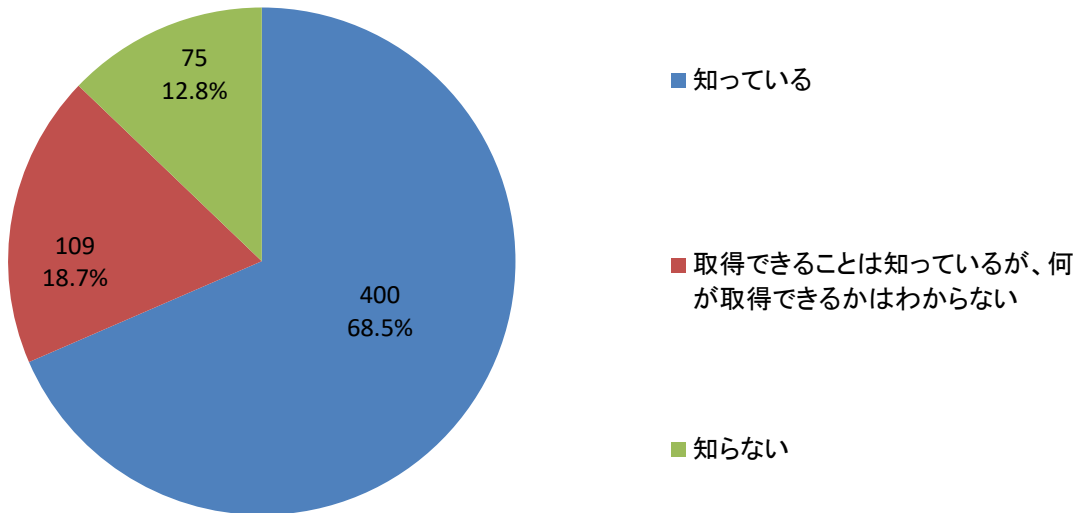
### 問6: 今後、オンラインで実施・拡大してほしい手続はありますか？



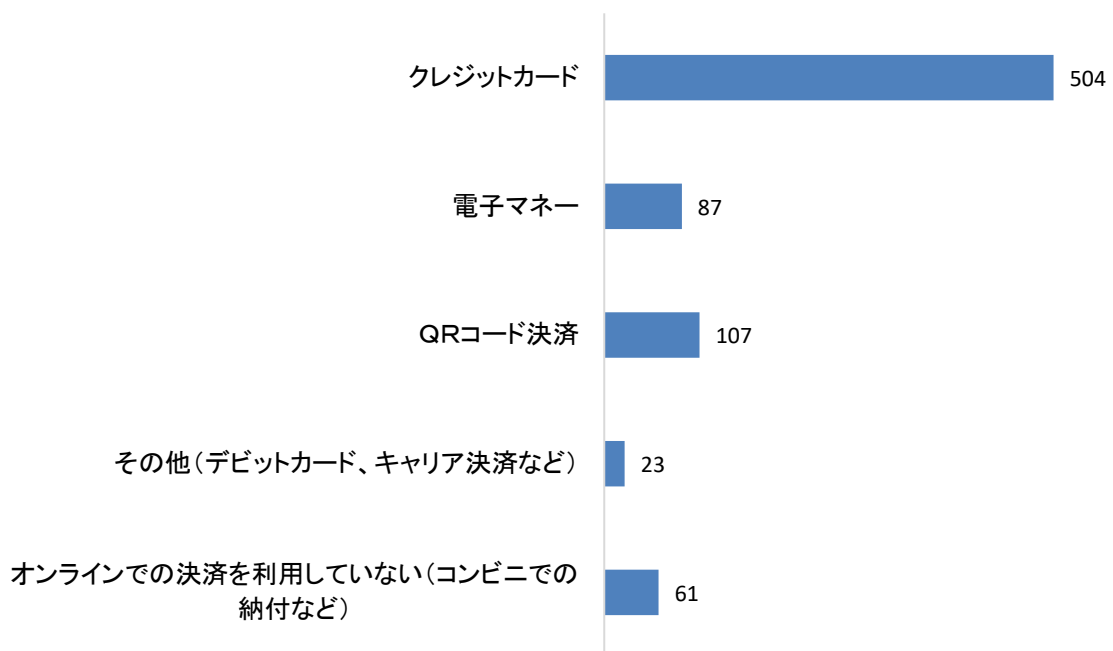
【主なその他意見】

- ・チャットでの質問や、LINE電話、zoom、teamsで問い合わせができるようにしてほしい
- ・特定医療費受給者証の更新
- ・来庁しなくても対応できる項目のオンライン化
- ・老人会の手続き
- ・身内の死亡時における複数の手続きを、すべてオンライン化して一元化して欲しい

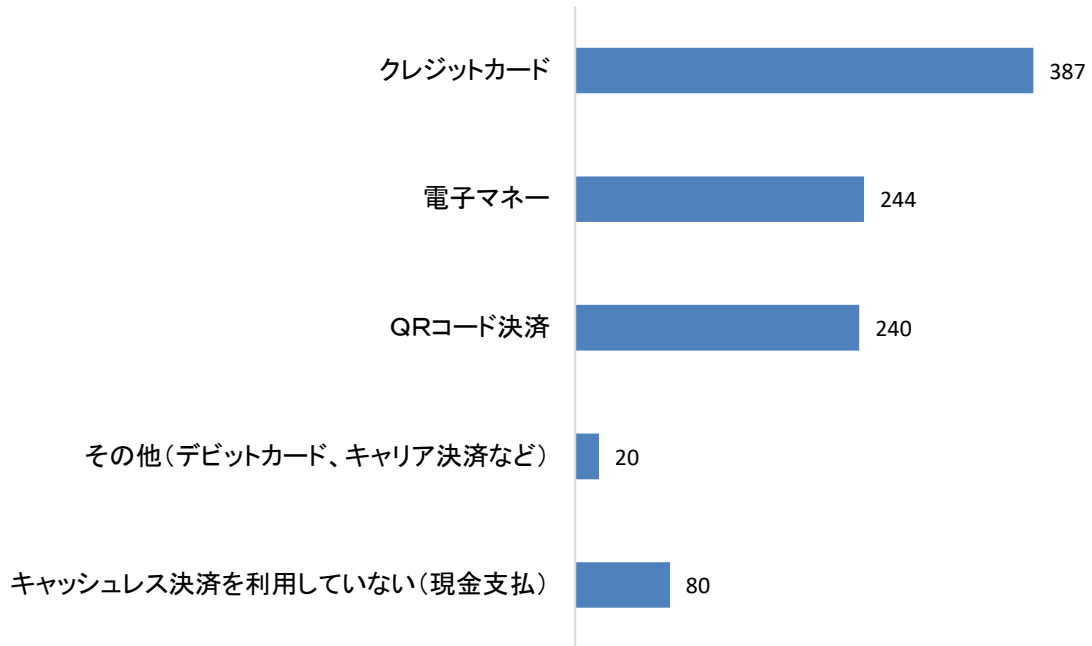
問7: マイナンバーカードを所持している場合、全国のコンビニで住民票等を取得できることをご存知ですか？



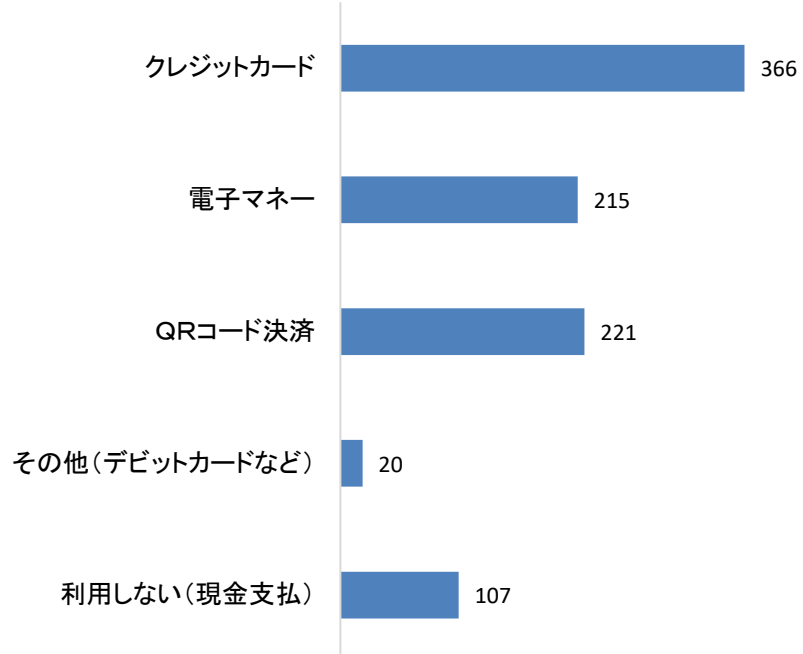
問8: ネットショッピング等のインターネットでの決済時、どのような決済手段を利用していますか？(複数回答)



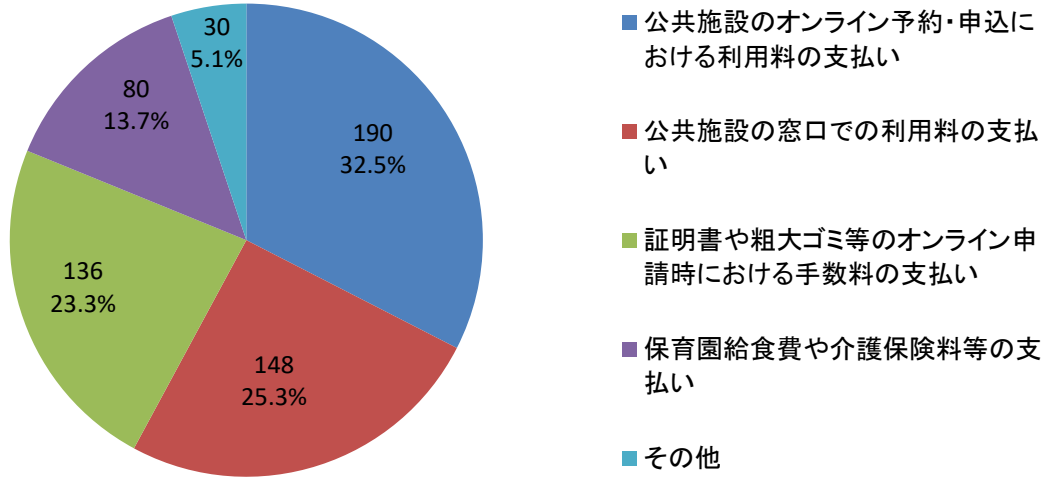
問9: 店舗やコンビニでの決済時、どのようなキャッシュレス決済手段を利用していますか？(複数回答)



問10: 窓口や公共施設において、どのようなキャッシュレス決済手段を利用したいですか？(複数回答)



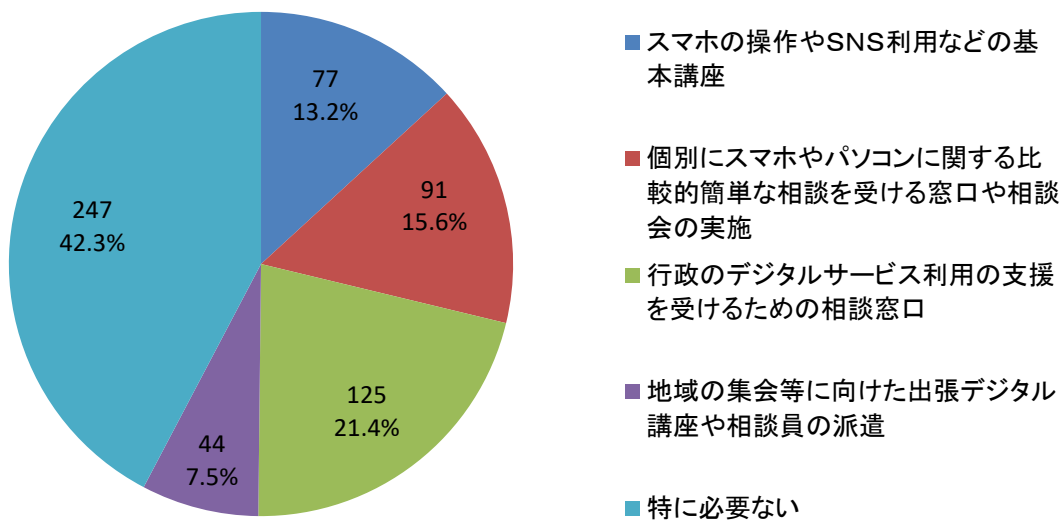
問11: 行政手続や公共施設の支払において、最もキャッシュレス決済対応してほしいものは何ですか？



【主なその他意見】

- ・一括払いの住民税の支払い
- ・高齢者にも判りやすい手続き方法のPR（広報やチラシ（デジタル化専門の）を配布等）。もっと利用したいと思えるような手順書の配布や公民館などでの説明会開催
- ・休日保育の保育料支払い
- ・市役所での各手続きの手数料の支払い
- ・手数料も税金を使われるのならば基本的にキャッシュレス決済にする必要はないと思っている
- ・町内会費

問12: デジタルの活用を進める上で、行政の支援としてどのようなサービスを利用したいですか？



問13：行政のデジタル化について、自由に意見をご記入ください。

キャッシュレス決済を拡大して頂きたい。

役所に行かなくても手続きができるようになれば大いに助かるので順次進めてほしいし、やり方の講習も合わせてお願いしたいです。

車を所持しておらず安城の交通機関は良くないので、デジタル化が進んだら窓口まで行かず申込が完了出来たら助かります。

最近民間の支払いではデジタル化が広がっているので、若い方でなくても抵抗ないのではないのでしょうか

デジタル化は手段で目的ではない。デジタル化を推進することで未来がどのように変わるのか示さなければ、手続きが簡素化？誰の為？職員の省力化のため？何をしたいのかよくわかりません。

スポーツ施設の予約。窓口の方が短時間で済むので、オンラインシステムの改善を希望します。

今、どのようなことがオンラインやキャッシュレスできて今後、例えば5年以内で実現を計画していることを広く知らせてほしい。既に広報されているのなら、それすら知らないので広報の内容と方法を改善してほしい。

平常時は便利だが、ひとたび故障が発生すると民間では大混乱となる。行政の場合あまり深入りしてほしいくない。

デジタル化に対応出来ない人の事も考え、全てデジタル化する事は避け、デジタル・アナログ共存できるやり方で良いと思う。

いちいち市役所に行かなくても済むのはとても便利なのでよい。保育園の3歳児の再調整の申込もオンラインでできたのでよかったが、フォームが使いにくかったので、より使いやすいフォームにしてもらいたい。

ウイルス対策を万全にした上で、デジタル化はとても有り難い。

ただデジタル化するのではなく、スマホやパソコンに慣れていない人を含めて全ての人が感覚的に使いやすいようなデザインのデジタル化を進めてほしい。

情報漏えいの不安がなくなれば積極的に利用したいと思います。

市のデジタル化は嬉しいのですが、それよりもデジタル化を進めてほしいところがあります。それは私が所属している町内会です。頻繁に来る回覧板のほとんどがあまり興味のない小学校のお便りや地域通信みたいなものが多く、町内清掃のような必要なものは本当にたまに来るだけ。これデジタル化でいいのではと思います。毎週のようにやってくる回覧板がうっとうしいです。本当に必要な町内のお知らせ以外はネットで確認するよう整備や推進をしてほしいです。呼びかけてもらえませんか？いつまで昔ながらのやり方を続けるのでしょうか。

講座だけでなく、体育館や多目的ホールをネット予約や決済できると本当にありがたいです。公民館で大きな帳面に書いたり消したりしているのを見ると大変だなと感じます。町内の子供会でも、ラインで連絡を行うようになり情報伝達が非常に効率的になりました。行政のデジタル化に引きずられる形で、町内会などもどんどん効率化を図って欲しいです。

安城広報もデジタルはあるが書面の方が見ていて頭に入るし、家族みんなで見れてワクワクする。利便性も大切だけど、無理してデジタルにする必要はないと思う。回覧板も雨に濡れて紙がシワシワになっているが、人と人が繋がっていることも実感できるし、面倒にすることで人の関わりができるのも良いことだと思う。

私は普段店で買い物をする時に、現金払いだと面倒だしコロナ禍において現金を直接触ることに抵抗があるので、どうしてもクレジットカードや電子マネーを使える店を選んでしまう。それと同様に行政手続等の際に窓口や施設で料金を支払う際にはキャッシュレス決済を利用出来るとありがたい。クレジットカードではセキュリティ上の問題が心配なので、その場で支払える電子マネーの方が安心である。スイカやmana等の交通系よりも、流通系で利用者が多いワオンやナナコが使えると嬉しい。

休日保育の保育料支払いはとても困っています。大きな金額でもないのに、今時窓口対応のみはあり得ないです。窓口が開いている時間は工作中です。昼休みに走って行って、お昼ごはん食べる時間無くなります。

デジタル化やキャッシュレス決済はとても便利ですが、慣れない人にとっては、不便さや疎外感すら感じるのでは。色々な方法を柔軟に活用できるようになると良いと思います。

不慣れな人には、なかなか厳しいところがあります。操作方法を見てもよくわからないのが現状。

住民票等、個人情報簡単に取り出せるのは便利な一方怖さも感じます。窓口でも本人確認がずさんなことがあるので、オンラインの活用には個人情報保護により注力いただきたいです。



デジタル化を進めたい一方で、個人情報の漏洩や乗っ取りなどのセキュリティの不安がついて回るので、デジタル化に関する危機管理の指導をしてほしい。
セキュリティ管理の強化に資金投入増額。セキュリティ専門職強化
ふるさと納税のワンストップ申請や医療費控除など、マイナンバーカードと連動してどんどん簡略化(申請不要)して欲しい。
デジタル化はこじんまりとした内容だけでなく、大きなDXとしての改革もできるとよい。例えば窓口での待ち時間を短縮するために何をすべきかを考えるなど。
学校のようにタブレットを全家庭に、もしくは65歳以上を優先に配布してはどうか。市が色々発信する情報も、インフラがなくて活用しきれていない部分もある。市が考えるイメージがあり、それに対するハード面の整備(インフラ)が大事なかなと思う。
デジタル化は便利な反面、デジタル操作ができない高齢者には辛い。若者はスマホで予約、高齢者は現地まで足を運ばなくてははいけないのでは困る。誰でも平等に扱える仕組みが必要だと思う。
とにかく簡便に全てをつなげてほしい。名前とマイナンバーを打ち込んだら、すでに情報があるようにしてほしい。過去の提出書類なども横串で使えるようにし何度も提出や記載をする手間をなくしてほしい。
ネットでの申請は24時間可能にしてほしい(法務局が夜中に申請出来ない)。チャット機能で質問出来るようにしてほしい。申請料金にも差をつけてほしい(窓口が高い)
デジタル化により申請や交付など、今まで時間を要している事項を短時間でできること、オンラインで役所に行かなくても24時間どこでもできることを望んでいる。
デジタル化が進むのは、良いことですが、使い勝手が良いアプリを投入してください。ホームページが見にくかったり、検索しにくかったりするのを心配です。
デジタル化は便利そうだが、高齢者向けに紙運用等も残しておいてほしい。
スマホ、携帯、パソコン、キャッシュレス決済を一切使っていない人が不利にならないような対応を望みます。
行政のデジタル化については、現在は丁度過渡期と思われる。仕事でパソコンを使うのは当たり前の時代であり、75歳以上の高齢者もスマホを充分使える時代になってきている。簡単な講習会の開催やデジタル化の長所をアピール等していけばデジタル化も進んでいくと思われる。
スマホやパソコンなどを持っていない高齢者がいます。またクレジットカード、電子マネーを持っていない方も見えるので、完全デジタル化は難しいと思います。
オンラインでの手続きが進むと便利でよいが、使いやすくわかりやすいことをのぞみます。やり方によっては、紙や直接の方が結局わかりやすく安心ということになりかねないため。
自宅で市役所の住民票など、一階の窓口で受け付けているほとんどの書類がオンラインで受け取れると良い。公民館の講座の申し込みなどもオンラインで出来ると良い。
使えない人たちに使わせることを考えるのではなく、使える人を基準に考えないと中途半端なサービスになってしまう。どんなサービスが欲しいかも重要ですが、どこまでの人たちを対象にするかを明確にできるアンケートを基にしてサービス内容を考えてほしいです。
マイナンバーの手続きもそうですが、もっと簡単にできるようにしたら手続きしやすと思います。やれば良いとわかっているけど、手続きしてない人が多いし、高齢者はやれてない人が多いと思えるから。高齢者で特に1人暮らしの方は、デジタル化に対応は無理だと思うので、しっかりフォローできる窓口が必要だと思います。
使用するアプリケーションのセキュリティー上の信頼性が気になる。例えばLINEのサーバーは国外だしアプリそのものも純日本製でもないのが非常に心配だ。だから、セキュリティーが確実に担保できるシステムで運用して欲しい。
自分はマイナンバーカードを持っているので、オンライン上で手続きが出来たら良いと思う。子供がいると市役所までいくことはハードルが高いので、(待ち時間にぐずって大変)家で出来たら便利だと思う。また、市のことではないかもしれないが、回覧板もメールやLINEで対応してほしい。大した内容でもないのに月に1、2回回ってくるのが面倒だなと思う。
水道代もペイペイで支払いたい。もしくは引き落としができる銀行を増やしてほしい(生活のメインの口座が使えないため「現在は毎回コンビニで払っている」)基本的に市役所へ行かずに全ての手続きができるようにしてほしい。マイナンバーカードを利用して必要書類の申請をしたら、コンビニやアンフォーレ等で印刷や受け取りができるようにしてほしい。支払は、マイナンバーカードに紐付けた口座か別で登録するクレジットカードで決済したい。印鑑の廃止。書類を申請する時になぜ印鑑が必要なのか分からない。
デジタル化は利用者側の窓口に行く手間や、利用時間の制限もなくなると思うので良いと思います。

1、セキュリティの確保 2、行政全社員のセキュリティ知識（事前講習受講による）の確保 3、半年に一回など持続的な講習の更新 ハード面とソフト面の両者がセキュリティほかの多種知識をもつ必要がある。
デジタル化は、大変便利だが一方で不便なこともある。デジタル、アナログ、市民が選択できる自由度は残して欲しい。
先日転居しましたが、それに伴う手続きに待ち時間があったり、いくつも書類を書いたりして、小さな子どもを連れて役所を訪れるのが大変でした。それらをデジタル化できたら、自宅からゆっくりと行えて便利だと思います。また、窓口の混雑解消にもなると思います。
今の社会は、クーポンとポイントを有効活用しないと経済的には得をしません。私たち高齢者はクーポンは利用しますが、キャッシュ決済によるポイント獲得が出来ません。そのためにも身近な市役所などでキャッシュ決済出来れば幸いです。
氏名・生年月日・住所・連絡先、何度も何度も同じことを書かなければいけない書類が多すぎる。デジタル化して省略されるとありがたいです。
毎月手続するものや、定期的な提出資料など、市の施策に関する書類をネット化すると双方の合理化になる。市民にしてあげる視点より、市担当の仕事が楽になる視点が必要です。
体育館やグラウンド、テニスコートを予約するのに予約開始日に並んだり、支払いに窓口を訪れたり大変なので、ネットから予約できるようにして欲しい。
住民票等で前住所付きが欲しい時、コンビニで取得できるか分からないため市役所に行くので(窓口で聞いても、コンビニでは前住所が付くか分からないと回答)、もっと細かく分かりやすいガイドをホームページに掲載していただきたい。
高齢者の人も安心して安全確実に使えなければ何の意味もない(民間と違いそういう方達を救い上げることが行政の義務だと思う)ので、そういう方たちが進んで利用できるように進めていかなければならないと思います。北欧などでは漏らさず誰もが利用できる状況にもっていくことに成功しているので、なぜ日本では無理なのか、事例を学んで進めていくのがよいと思います。
行政のデジタル化のイメージが、まだあまりなかった。便利になっていいことも多いと思うが、個人情報などのセキュリティを考えると心配な部分もある。便利さと安全を組み合わせ、よいところ取りでできるとよいが、難しいのかなとも思います。
窓口で対応が必要なもの以外は、基本的にデジタル化を推し進めていく。端末等を持っていない方は従来通りの窓口(最小限)で対応する(特に高齢者対応)。端末を持っているが操作方法が分からない方には、市役所及び各出先の窓口で嫌がらずに親切に対応する。※事前説明会を行ってもおそろく、内容が多すぎて必要な時には忘れていたので必要な時にジャストインタイムで対応するのが無駄がなくスムーズです。将来的には、上記のような特別対応は減少していくはずです。
デジタル化の推進は早急に実施する課題で重要事項だと思いますが、一方で行政業務の総点検を実施して無駄な作業(部署間での重複・縦割りの弊害、等)を徹底的に洗い出しデータの共有・部署間の連携強化等によって市民への負担減と必要経費の削減をはかる。市民への連絡も可能な限り郵送から電子メールに変更して郵送費の削減をはかる。必要ならばデジタル化推進支援として市民が環境整備の場合に一部補助金を支給する。
入力に手間がかからないように簡単なフォームにしてほしい。
デジタル化は手続が便利になるので良いと思いますが、お年寄りなどWebが苦手な方がいるのでその辺りも考慮が必要だと思います。日本のデジタル関連のセキュリティが海外に比べ脆弱なので、その辺りの技術向上を先にやった方が良いと思います。
行政のデジタル化は、行政の効率化のために行うのだから、逆に仕事を増やすような取り組みはやめてほしい。
デジタル技術が進化していく中で、DXに対する取組は必須課題ではないかと思います。マイナンバーカードの取得率は上がっていると承知していますが、特定の大規模な市が推進していないのはどうかと思います。可能であるなら、県内の各市町が同調し、そのような市に対して推進するよう提言していただき方向転換させることができれば、さらに安城市の普及率の上昇にも寄与するのではないかと考えます。
デジタル化によって当然人件費削減可能なので、証明書発行手数料削減も同時に進めて欲しい。そのようなメリットがなければ単にDX推進しても普及しないと思う。
高齢者のデジタル化賛成！人員を増やす手法を解明して欲しいですね。宜しく願い致します。
問12について、私たち世代は講習会がなくてもなんとなくできそうですが、親世代の60代は必要そうな感じがします。祖父母世代の80代に関しては講習会があっても、難しそうだなと思いました。←利用しないかもしれませんが。

<p>どんどんすすめてほしい。公務員の働き方改革にもつながると思うし、窓口対応を待つ時間は対応してもらって側もストレスなので、それもオンライン予約とかできるようにしてほしい。</p>
<p>マイナンバーカードを変更(住所変更等)したら、全ての情報が紐付けで変更され手書きの書類作成が減ることを希望する。</p>
<p>まず現状分析を行い、今回のようなアンケート等も参考に何をいつ迄に実現するのかのロードマップを作成し、情報を共有の上、迅速に取り組む事が重要だと思います。</p>
<p>パソコン操作などは経験の無い高齢者にとっては大変難しい作業。何が分からないのか、どこが間違っているのか等基本的な知識が無いためマニュアルを見ても解決策が見つかりません。全く知識が無い人に教えるのは大変ですが手厚い補助が必要です。</p>
<p>育児や介護、経済的に苦しい世帯(高齢者のみ、一人親、未婚子持ち)など、特に支援を必要としている人に行政サービスが円滑に届くよう、デジタル化を活かしてもらいたいです。困っている当事者は、日々の暮らしで手一杯。自ら行政にアクセスし、色々調べて自分が欲しいサービスに辿り着くことは難しいと聞いたことがあります。行政のデジタル化の推進と並行して、市民への周知と、相談窓口の充実を望みます。</p>
<p>行政のデジタル化とは、何をどこまでというのが漠然としすぎて、いまいちぴんときませんが、それにより行政が円滑化し携わる人の労力が少しでも軽減されるなら、良いと思います。低コスト化するのも利点です。ただし、それにより取り残される人がいてはいけません。それだけは忘れずに、全ての市民が行政のデジタル化されたサービスを受けれるように考えて下さい。</p>
<p>公民館等の講座はオンラインで申し込みできて便利だと思いました。無料の講座だったので支払いはありませんでしたが、これもキャッシュレスだったら便利ですね。有料ゴミの申請、支払いもオンラインキャッシュレスだと助かります。有料ごみ回収の日程調整もメールやラインだとなお良い。</p>
<p>これからの時代、デジタル化は必要不可欠なのかもしれませんが、使い方を正しく教えて頂ける場所が必要かと思えます。事前の説明会もあると良いのでは？</p>
<p>市の行政機構内部の記録や会議資料、複数部門間の連絡等に電子化を図ることが重要。会議などもリモートで行うのが普通になっているのでしょうか。十年以上も前ですが、私の勤め先では、授業も対面以外に外国までリモートで行い、会議もかなりの部分リモートでした。問題点はセキュリティで非常に高度なレベルを保持するために組織として努力していました。インターネットからのローカルネットの切り離しや組み込みなどではとても面倒な手続きを実施していました。何か生じてからでは手遅れになりますので、注意してください。</p>
<p>市民が支払う決済に関する質問が多かったが、行政側が支給するもののデジタル化も進めてほしい。</p>
<p>デジタル化になると色々便利なことも増えますが、それがわからなかったりできない人にもちゃんと対応してほしいです。</p>
<p>デジタル化は是非進めて欲しいが情報の管理がしっかりされているかが心配。デジタルに詳しい人にきちんと進めてもらいたい。国のデジタル庁みたいな状態ならやめて欲しい。</p>
<p>簡単なこと、出来る人はオンラインやキャッシュレスを使えば良いが、完全にそれしかできなくなるのは少し嫌だと思えます。窓口に行って話を聞きながらの方が安心できる場合もあると思えます。</p>
<p>最近デジタル化にしようとする動きが活発になっているが、特に今までも困った事がなかったので便利に思う事もあるが、そんなに急がなくてもと思う事もあります。保育園の出欠席もパソコンで行っていて、この前起きたバスの置き去り事件でもデジタル化と、人のミスが重なり悲しい事件になりました。今一度必要性や、ミスをした場合に起こりうる事をよく想像して、デメリットもよく考えてから取り入れて欲しいです。</p>
<p>デジタル化も大事だけどわからない人や不得意な人、特に高齢者(若者が近くにいない高齢者)に優しく教えてあげて欲しい。</p>
<p>窓口での記入作業等が簡単になり、各種支払いもキャッシュレスになればいいと思う。やり方のわからない人には講座など開くといいと思います。</p>
<p>安城市はどちらかと言えばデジタル化が進んでいる方ではないかなと感じています。確か住民税だったと思うのですが、市から届いた請求書のバーコードを自宅にいながらスマホで読み込むだけで支払い完了できた時には驚きました！今以上にデジタル化が進んだら「嬉しいな」程度であり、「早く進めて欲しい」とは全く思っていません。</p>
<p>施設予約をよくしています。わざわざ時間をとってそこまで行かなくても予約状況を24時間チェックし、必要に応じて予約できるようにしてほしい。民間委託の施設は既に行われているので、すぐにも実行できそうです。早急をお願いします。</p>
<p>安城市の無料Wi-Fiのセキュリティの安全性が低いという理由で、接続されません。セキュリティを高くして欲しいです。</p>

問12については回答の選択がないということ。行政サービスのデジタル化は、国官庁や地方自治体等がバラバラで行う限り、いつまでたっても進まない。行政デジタルはすべてを同一システム化し、どの機関でも同じシステムを利用することにより、利用する側される側の双方にメリットが大きくなると思う。デジタル関連は、入札等により数年で業者が変わることにより、その都度見直しが行われ、結果として多くの労力と費用が支出されており、結果としてコスト増に繋がっている実態を一般市民は誰も知らない。

入園申込など期限のある重要な申請は、書類に不備があった場合に窓口ならその場で指摘していただいて訂正できるが、オンラインだと訂正するのに時差ができてしまい期限に間に合わないなどの不安があり、利用できていない。記入見本をもっと具体的に、この場合はこう書くといったいろいろなシチュエーションの書き方を提示する、LINEやチャットなどで気軽に質問できるようにする、などの対策があればオンライン申請への不安が軽減されるかも。

行政業務をデジタルする場合には、市民（お客様）目線でシステムを構築してほしい。例です。某金融機関では、デジタル化が他より遅れており、まだペーパーの仕組みが残っていました。それは仕方がないのですが、ある手続きに関し、一枚の紙で済む話を複数枚の申請書を書かせていました。支店の担当者と顧客に無駄をさせていたのです。余分な事をすれば、ミスも発生するでしょう。”シンプルイズベスト”です。

現在、若年層で必要としていない「デジタル化された申請・手続き」でも、いずれ必要となることも多い。高齢者への各種申請の案内書には、同居家族向けの「マイナンバーカードの活用方法・オンライン申請」などの手順が記載された内容にすることで、今後の行政のデジタル化の周知徹底に役立つのではないかと思います。

児童センターの行事の申し込みをオンラインで出来る様にして欲しい。電話申込も不可で、事前に児童センターの窓口へ訪問する必要がある、参加するハードルが上がってしまう。子育て支援センターの予約もオンラインでできたら有り難い。今は電話予約だが、オンラインなら子どもが寝ている時にも起こす心配なく予約できるし、申込開始日の電話がつながりにくい不便さもなくなる。

団体への支給品、貸与品等の申込手続きのデジタル化。現在はFAXで申請しています。

子供の中学校の部活の一環で市のテニスコートを利用しますが、手続きがアナログすぎて利用しにくさを感じます。逆に比較的自由な時間がある定年後の高齢者が利用しやすいシステムで、予約が取れず子供達が残念がっています。スマホがこれだけ普及している今、なぜ平日夕方に施設に出向いて抽選会に参加しコート予約せねばならないか？また抽選会は1-2時間かかり仕事を休まざるを得ず、共働き夫婦には大きな負担です。他にも同様の事例があるのかわかりませんが、改善してほしいと感じます。

プラネタリウムの予約やコンサートの予約がオンラインでできるとありがたいです。

テニスコートの団体申込を毎月していますが、抽選に参加したい団体代表を一部屋に集め、抽選番号順に数日分の予約をし、一巡したのち、再度同じ工程を繰り返しています。このデジタル時代に呆れるほどアナログで、毎回閉口します。全ての予約が終わるまで2時間弱かかります。安城市は、他市に比べデジタル化が遅れていると感じます。ネット予約ができるように改善をお願いしたいです。

完全なデジタル化はお年寄りにとって難しいのでチョイスがあるとよい。1番希望するのは公民館講座の当選の後に施設まで支払いに行かないといけない、遠いときは不便でしかも期限も短いのでオンラインで済ませたい。これは常々思っている。